

## 公表

## 事業所における自己評価総括表

○事業所名	SEDスクール京都西院			
○保護者評価実施期間	2025年10月16日 ~ 2025年10月31日			
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	37	(回答者数)	28
○従業者評価実施期間	2025年10月16日 ~ 2025年10月31日			
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	6	(回答者数)	6
○事業者向け自己評価表作成日	2025/12/17			

## ○分析結果

	事業所の強み（※）だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	個別療育でお子さんの思いや活動のペース、意欲が沸くタイミングなどそれぞれの個性に合わせ、その子らしさを大事にしながら、楽しんで活動する中で必要な力を身に付けていける支援を行っている。	職員のそれぞれの専門性を活かし様々なアプローチを行っている。	特定の考え方には偏ることなく職員全員で支援するチーム療育を軸に置くことで職員それぞれの強みが活かせる環境を作っていく。
2	所属園や関係機関との連携を積極的に行っており多方面からの総合的な支援につなげている。	行事前や年度・学期の移行時などに保護者の方へ声掛けをし必要性を伝えながら連携につなげている。	所属園等にも連携が浸透してきているので信頼関係を築きながら継続して行っていく。

	事業所の弱み（※）だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	保護者同士の交流の機会が少なかった	職員体制の問題から積極的に開催を検討することができなかった。	年間の計画を立てるなど保護者に分かりやすく周知し参加できる機会を設ける。 また卒園後に集える機会を設けるなどし、就学後の情報収集の場を作っていく。